

第6回 Support Our Kids ホームステイプログラム in オーストラリア 報告書



2016年8月

Support Our Kids 実行委員会

1. 概要

■プログラム内容

日程：2016年8月2日～16日

※5月29日：第1回事前研修 @東北福祉大学

※6月26日：第2回事前研修 @東北福祉大学

※8月2,3日：オリエンテーション @代々木オリンピックセンター

※8月3日：壮行会 @在日オーストラリア大使館

※8月16日：解散式 @東京セントラルユースホテル

訪問地：オーストラリア（ブリスベン）

ホスト校：ミッシェルトン高校



参加者：9名（中学2年～高校3年生）

内容：ホームステイ

現地学校への通学

震災プレゼンテーション

異文化交流

アクティビティ（アボリジニダンス体験）

観光（ブリスベン市内、ローンパイン・コアラサンクチュアリ）

■協賛・協力

外務省、在日オーストラリア大使館、豪日交流基金、クイーンズランド州政府、
南三陸町、クラブオーストラリア、ネバー・フォーゲット東北

※その他、多くの方々にご協力いただいております。

2. オリエンテーション・壮行会

日程：2016年8月2日・3日

会場：ジャパンFMネットワーク・代々木オリンピックセンター
在日オーストラリア大使館

2日	内容	備考
13:00 (5分)	東京駅集合→移動 開会 事務局挨拶	Support Our Kids実行委員会 事務局長 秋沢志篤
13:05 (5分)	ご来賓挨拶	
13:10 (15分)	参加生徒自己紹介	日本語 + 英語
13:25 (10分)	現地プログラムについて	
13:35 (30分)	ケーススタディ/危機管理	講師：公益財団法人ラボ国際交流センター 前理事長 平野 昌和 様
14:05 (10分)	保険について	ほけん設計 志田様
14:15	休憩	
14:25 (15分)	グループワーク① アイスブレイク&チームビルディング	
14:40 (20分)	グループワーク② 役割決め	
15:00 (100分)	グループワーク③ 震災プレゼンテーション練習	講師：公益財団法人ラボ国際交流センター 前理事長 平野 昌和 様
16:40 (20分)	連絡事項 集合写真撮影	片付け
17:00	終了ノ撤収 移動→	
18:00	宿チェックイン	
18:20	夕食	
19:10	被災経験共有 個人目標・グループ目標設定	
21:00	入浴	
22:00	消灯	

3日	内容	備考
8:00	起床	
8:30	朝食 チェックアウト	
9:30	プレゼンテーション練習	
11:30	昼食	
12:30	大使館へ移動	
13:30	大使館ご挨拶	
13:40	生徒自己紹介	日本語 + 英語
13:55	オーストラリアについて	オーストラリア大使館
14:30	日本文化について～お茶を学ぶ～	伊藤園 菊地様、武田様
14:50	休憩	
15:00	震災プレゼンテーション	
15:15	集合写真撮影	
15:20	生徒挨拶/決意表明	
15:30	成田空港へ移動	20:30 成田発



3. スケジュール

日程		午前	午後	宿泊
1日目	8月2日（火）	12:00 東京駅集合	13:00-17:00 事前研修会	代々木オリンピックセンター
2日目	8月3日（水）	事前研修／出発準備	13:00～15:30 壮行会@オーストラリア大使館 →成田空港へ移動 20:25 成田発(JQ012便)	機内
3日目	8月4日（木）	6: 15 ゴールドコースト着 →ブリスベンへ車移動 ホスト校着／オリエンテーション	英語レッスン	ホームステイ
4日目	8月5日（金）	英語レッスン	バディと現地授業に参加	ホームステイ
5日目	8月6日（土）	ホストファミリーと過ごす		ホームステイ
6日目	8月7日（日）	ホストファミリーと過ごす		ホームステイ
7日目	8月8日（月）	現地小学校訪問	バディと現地授業に参加	ホームステイ
8日目	8月9日（火）	英語レッスン 震災プレゼンテーション練習	オーギーフードクッキング バディと現地授業に参加	ホームステイ
9日目	8月10日（水）	クイーンズランド州祝日：ホストファミリーと過ごす		ホームステイ
10日目	8月11日（木）	英語レッスン 震災プレゼンテーション練習	アボリジニダンス体験	ホームステイ
11日目	8月12日（金）	全校集会：震災プレゼンテーション 英語レッスン	BBQフェアウェルランチパーティ	ホームステイ
12日目	8月13日（土）	ブリスベン市内観光・ローンバイン・コアラサンクチュアリ訪問		ホームステイ
13日目	8月14日（日）	ホストファミリーと過ごす		ホームステイ
14日目	8月15日（月）	ブリスベン出発 →ゴールドコーストへ車移動 10:45 ゴールドコースト発(JQ011便)	18:55 成田着	東京セントラルユースホテル
15日目	8月16日（火）	9:30 解散式	東京駅へ移動→帰宅	帰宅

4. 写真

■到着・ウェルカムパーティ



■バディやホストファミリーと対面



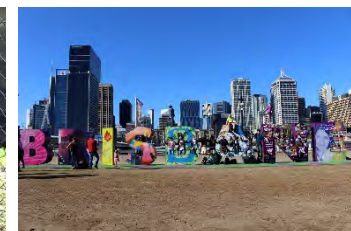
■学校の様子



■アクティビティ（小学校訪問・アボリジニダンス体験）



■観光（ローンパインコアラサンクチュアリ・ブリスベン市内）



5. 解散式

日程：2016年8月16日 9:30～11:00

会場：東京セントラルユースホステル

内容：プログラムの振り返り、生徒プレゼンテーション



6. 特別協賛

本プログラムに参加した南三陸町在住の生徒4名に対し豪日交流基金の助成を受け実施いたしました。



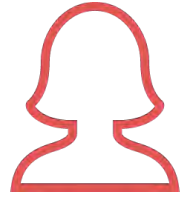
2016
40yr Anniversary
1976-2016



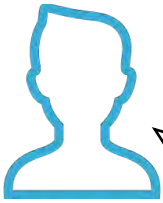
Support Our Kids
ひとりじゃないよ

7. 参加生徒の感想

オーストラリアは多文化な国で様々な人やもの、宗教と考え方があり、生活しながら自分の視野の幅を広げることができたと思います。そして、改めていろいろな人の支えがあったから、今こうして一回りも二回りも成長できていることが分かりました。にすなた震災のような出来事を経験したり、困難な壁にぶちあたってしまったとき、何もなければ何もできないのではなくて、自分が置かれた状況で周りの人と協力しながらあたしい物事を生み出したり、間接的にでも人々を支えられるような自立した人間になりたいと思いました。



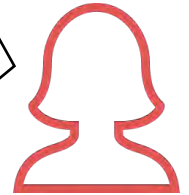
Y.S (17歳)



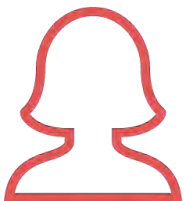
K.S (12歳)

僕が海外に行って気づいたことはメディアのこわさです。(中略)メディアでたくさんを知るのは良いことだと思います。しかし、知りすぎてしまうと、初めての経験、体験から感動が失われてしまったり、時には偏見になったりしてしまいます。これらはとても悪いことだと僕は思います。これからはメディアをほどよく活用しようと強く感じました。

今回の経験をしたことにより、海外の人達に私たちの辛い経験を知ってもらえて良かったと思います。でも、それ以上に一人一人の心の中に新しい何かが芽生えたのではないかと思います。私自身、オーストラリアへ行ったことによりさまざまな価値観が変わりました。そして、たくさんの方々と触れ合ったことによりコミュニケーション力もずいぶん高くなったと思います。オーストラリアへ行って学んだことをこれからの人生にいかし、将来をよりよくしていきたいです。また、次の世代のためにも良い社会を作っていけるような大人になりたいなと思いました。



K.S (14歳)



M.S (13歳)

私はこのホームステイで本当の自立について考えました。私がこのホームステイで思った本当の自立とは、「与えられた状況下でいかにうまくやるか」ではなく、「与えられた状況をいかに自分で考え、動き、この状況を打開するか」だと思いました。(中略) 私はこのホームステイで自立できたかという完璧にできたとは言えないかもしれませんが、しかし私なりの自立に気づけたので、日本に帰ってきた今、自立できる機会はいくらでもあると思います。本当にいい経験ができたと思います。

このホームステイは私が自立するにあたって大きなチャンスを与えてくれました。無駄にしないよう、また私がホームステイするにあたってかかわって下さったすべての方々への感謝を忘れず、精一杯頑張りたいと思います。